

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

個15事08

政策名	3 夢のふくらむ港		23年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	港営部 振興課長
基本施策名	04 うるおいと魅力のある港湾空間の形成		事務事業	成果	コスト	連絡先	052-654-7835
個別施策名	15 効果的な港のPR活動をする						
事務事業名	08 雑誌「名古屋港」の発行		継続	維持	維持	連絡先	052-654-7835
目的	利促会員、船社、荷主、県市民等に対し名古屋港への関心を高めます。					事業期間	昭和57年度～継続
概要	名古屋港の関係情報・海外の港湾情報・船会社の動向など幅広く情報発信します。					根拠法令等	名古屋港利用促進協議会規約
						実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
24年度の実施予定	奇数月の20日に発行します。内容はカラーグラビア、インタビュー・講演会・座談会、特集、寄稿、レポート統計データ、広告など多岐にわたっています。主に名古屋港利用促進協議会会員、近隣の官公庁、小学校や図書館等に配布(一部有料購読)します。また、今年は名古屋港利用促進協議会30周年を迎えるため、12月に記念号の発行を予定しています。					関連シート	

2 DO(実施)

24年度に実施した内容・結果	奇数月の20日に発行し、内容はカラーグラビア、インタビュー・講演会・座談会、特集、寄稿、レポート統計データ、広告など多岐にわたり掲載しました。主に名古屋港利用促進協議会会員、近隣の官公庁、小学校や図書館等に配布(一部有料購読)しました。また、名古屋港利用促進協議会30周年の記念号を、12月に発行、配布しました。						
コスト(年度)	単位	20(実績)	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	備考(款項目節等)
事業費計	千円	4,638	5,008	4,319	4,865	4,982	(款項目節) 名古屋港利用促進協議会から支出
一般会計	千円	4,638	5,008	4,319	4,865	4,982	(算出計算式) 本事業費は、名古屋港利用促進協議会から支出されますので、事業費総計額から広告収入を除いた額に対し同協議会における本組合の負担割合で按分したものを本組合の負担分(一般会計)として計上しています。
事業会計	千円						(H20:53.5%、H21:53.4%、H22:48.8%、H23:54.0%、H24:50.3%)
その他	千円						(その他)
人員費計	千円	17,540	17,164	16,962	17,240	17,432	
正規職員	人	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合計	千円	22,178	22,172	21,281	22,105	22,414	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	20	21	22	23	24	中間目標 24	備考(指標の算定方法など)
発行回数(回)	目標	6	6	6	6	6	6	24年度は通常の発行とは別に名古屋港利用促進協議会設立30周年記念号を12月に発行しました。
	実績	6	6	6	6	7		
	達成率(単年度%)	100.0	100.0	100.0	100.0	116.7		
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-		
発行部数(部)	目標	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	24年度は通常の発行とは別に名古屋港利用促進協議会設立30周年記念号を12月に2,000部発行しました。
	実績	12,000	12,000	12,000	12,000	14,000		
	達成率(単年度%)	100.0	100.0	100.0	100.0	116.7		
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-		
必要性・有効性・効率性の確認		判断理由(課題の抽出)					その他特記事項	
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○×□						協議会会員の維持・獲得と名古屋港への関心を高めるため、名古屋港の情報発信を行う唯一の雑誌として必要です。また、振興課の業務である協議会の機関誌発行であり、本組合の関与が必要と見えます。
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○×□						
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○×□						
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○×□						会員、港湾関係者をはじめ近隣の官庁、小学校や図書館などに配布し、名古屋港の情報発信、PRIに貢献しています。
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○×□						
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○×□						
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○×□						発行費用には、協議会会員からの会費、負担金等も充てられており、経済性等にも留意して発行を行っており、委託契約の方法、内容について見直し、改善をしています。また、名古屋港に関する情報が一元的に集まる本組合が運営主体となることが効率的です。
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○×□						
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○×□						

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続			継続的に目標値を満たしているため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				

引き続き、発行部数等を維持し、名古屋港利用促進協議会の会員獲得、維持に努めます。また、名古屋港の動向、取り組みなどを中心に読みやすい誌面作りを進めることにより、協議会会員はもちろん地域住民の名古屋港への関心の向上に努めます。